



たけだまさみつ 武田正光県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

若手県議の筆頭格で、2期目の議会活動に全力を傾注する流山市選出の武田正光(たけだ・まさみつ)県議は、6月定例会県議会で一般質問に登壇し、改選後早くも3度目の登壇となりました。質問に先立ち武田県議は、寛仁親王殿下の薨去(こうぎよ)を悼み「(寛仁親王殿下は)福祉活動に熱心であられ、皇室の将来、日本の行く末を心配しておられました。感謝と尊敬、そして日本国民として衷心より哀悼の誠を捧げます」との言葉を述べました。

一般質問では、被害件数、被害額とも増加し続ける振り込め詐欺の防止対策、生活保護受給者の増加に伴う自立支援の取り組み方策、若者の政治参加、昨年12月議会でも取り上げた小児救命集中治療ネットワークの運用状況などをたずねました。武田県議の主な質疑を特集しました。

6月定例会議会一般質問 流山市特集



壇上から犯罪防止などを訴える武田正光県議

振り込め詐欺被害の防止求め! 被害額は前年の3倍に増加

被害額は前年の3倍に増加

武田議員 昨年の振り込め詐欺の発生件数は、全国で約6200件、被害総額は約110億2千万円と聞いています。このうち、千葉県では757件、被害総額約12億2千万円、件数、金額ともに平成22年の約3倍に増加したとのことです。

振り込め詐欺の手口は、より複雑化、巧妙化してきています。振り込め詐欺は、許されざる犯罪です。県として、振り込め詐欺の抑止に向け、一層の取り組みが必要ではないでしょうか。

そこで伺います。1点目として、県警が今年運用を開始した「振り込め詐欺・悪質商法被害抑止コールセンター」及び「振り込め詐欺相談専用ダイヤル」の運用状況はどうか。

警察本部長 まず、コールセンターでは、息子や孫をかたる犯人からの電話が多発した地域に対し、集中的に架電し防犯指導を行なうなどし、今年1月4日の開設から5月末までの間、約24万7千世帯に情報提供や注意喚起を実施しました。

次に、専用ダイヤルについては、今年4月2日、本部内に開設し、振り込め詐欺に関する相談をフリーダイヤルで受け付けているものです。

開設から5月末までに寄せられた相談件数は、132件であり、息子や孫をかたる犯人からの電話に関する相談が最も多くなっています。

警察では、これらの取り組みが最大限の効果を挙げ、被害抑止につながるよう、引き続きその運用に努めてまいります。

生活保護者の自立支援を

武田議員 本県の生活保護受給者の状況は、どのようになっているのか。

健康福祉部長 本年3月現在、政令市の千葉市を除き、41551世帯、57339人であり、前年同月に比べて世帯数で約8%、人員で約7%上昇しています。

世帯類型別では、高齢者世帯が43・5%、傷病・障害者世帯が36・9%、母子世帯が6・7%、その他世帯が12・9%となっています。長引く景気の低迷や高齢化の進展で、すべての類型の世帯数が増加傾向にある中で、特に働ける者のいる「その他世帯」が、平成20年のリーマンショック以降、2倍以上の顕著な伸びをみせています。

武田議員 就労可能な保護受給者に対して、県はどのような自立支援を行っているのか。

森田知事 県では、生活保護受給者に対し、履歴書の書き方や面接の受け方など、就労活動の基本的な知識を身につけてもらうことと、また、犯罪に手を染めている側も、仲間をインターネットの匿名掲示板で募集するなど、首謀者まで捜査の手が及ばないような現実もあります。少しでも被害が減るよう、注意喚起を促すなど、できることは何でも対応していただきたい。

振り込め詐欺は、現代社会の構造を狙った犯罪だと思えます。この増え方は大変なもので、誰もが知っている犯罪でありながら増えている、

警察では、これからの取り組みが最大限の効果を挙げ、被害抑止につながるよう、引き続きその運用に努めてまいります。

武田議員 就労可能な保護受給者に対して、県はどのような自立支援を行っているのか。

森田知事 県では、生活保護受給者に対し、履歴書の書き方や面接の受け方など、就労活動の基本的な知識を身につけてもらうことと、また、犯罪に手を染めている側も、仲間をインターネットの匿名掲示板で募集するなど、首謀者まで捜査の手が及ばないような現実もあります。少しでも被害が減るよう、注意喚起を促すなど、できることは何でも対応していただきたい。

働けるのに生活保護を受給している者に対し、しっかりと就労支援をしていく必要があると思います。引き続き、県として自立支援の取り組みを進めていってほしい。

武田議員 生活保護の支給金額の状況はどうなっているのか。

健康福祉部長 生活保護受給者の増加に伴い、生活保護費も大きく増加しており、平成21年度に約768億3千万円だったものが、22年度は約885億5千万円となっており、前年度比で15・3%の伸びとなっています。

要望 振り込め詐欺は、現代社会の構造を狙った犯罪だと思えます。この増え方は大変なもので、誰もが知っている犯罪でありながら増えている、

要望 働けるのに生活保護を受給している者に対し、しっかりと就労支援をしていく必要があると思います。引き続き、県として自立支援の取り組みを進めていってほしい。

若者の政治への無関心憂い

県議選投票率は60年間で半分に低下

武田議員 次に、若者の政治参加について伺います。昨年4月の統一地方選挙では、全国的に投票率が低下したと聞き及んでいます。千葉県議会議員一般選挙の投票率は、過去最高だった昭和26年の79・39%に比べ、昨年は40・4%と、約60年間におよそ半分にまで投票率が下がったことになりました。

「地方自治は民主主義の学校」とも言われ、「これからは地域主権の時代」とも言われますが、その地方自治の根本である有権者の意思を県政に反映させる役割を担う私たち県議会議員を選挙に大事に選挙に、有権者の関心が薄れてきている状況を、私は大いに憂慮しています。

中でも、20歳代の若者の投票率は、他の世代と比べてかなり低くなっているのが現実です。そこで伺います。最近の選挙における若者の投票率はどうか。

武田議員 全体としては低下傾向に一定の歯止めがかかってくるようなところですが、しかしながら、年代別の投票率をみると、若者層の投票率は、その他の年代に比べて低い状況にあります。例えば、昨年4月の県議会議員選挙における抽出調査によると、全年代の平均投票率が40%台の前半であるのに対し、20歳代の投票率は20%台にとどまっています。

武田議員 小児救命集中治療ネットワークの運用状況はどうなっているか。

保健医療担当部長 県では重篤な小児救急患者に適切な医療を行なうため、小児の3次救急を担う12のネットワーク連携病院における受け入れ可否情報を、小児病棟を有する病院や消防機関との間で共有できる千葉県独自のシステムを開発し、本年3月から運用を開始しました。

3月、4月の小児重症患者の転院搬送及び救急搬送においては、運用を開始して間もないことから、このシステムを活用した事例はまだありません。

武田議員 小児救命集中治療ネットワークの利用促進に向け、県としてどのように取り組んでいくのか。

保健医療担当部長 重篤な小児救急患者の救命率を向上させることは、大変重要であると考えておりますので、本システムについても、ネットワーク連携病院の受け入れ可否情報の入力

徹底を図るとともに、今後小児病院及び消防機関に対してシステムの利用状況等の調査を行い、システムのさらなる利用促進について検討してまいります。

武田議員 若者の政治参加意識の低下に対し、どのような対策を取っているのか。

選挙管理委員長 県選挙管理委員会としては、将来の有権者である小・中学生向けのリーフレットの作成、標語の募集などのほか、インターネットやコンビニなど若者の目線

加意識の低下に対し、どのような対策を取っているのか。

武田議員 若者の政治参加意識の低下に対し、どのような対策を取っているのか。

武田議員 若者の政治参加意識の低下に対し、どのような対策を取っているのか。

武田議員 若者の政治参加意識の低下に対し、どのような対策を取っているのか。

武田議員 若者の政治参加意識の低下に対し、どのような対策を取っているのか。

武田議員 若者の政治参加意識の低下に対し、どのような対策を取っているのか。

小児救命ネットワークの利用促進

武田議員 小児救命集中治療ネットワークの運用状況はどうなっているか。

保健医療担当部長 県では重篤な小児救急患者に適切な医療を行なうため、小児の3次救急を担う12のネットワーク連携病院における受け入れ可否情報を、小児病棟を有する病院や消防機関との間で共有できる千葉県独自のシステムを開発し、本年3月から運用を開始しました。

3月、4月の小児重症患者の転院搬送及び救急搬送においては、運用を開始して間もないことから、このシステムを活用した事例はまだありません。

武田議員 小児救命集中治療ネットワークの利用促進に向け、県としてどのように取り組んでいくのか。

保健医療担当部長 重篤な小児救急患者の救命率を向上させることは、大変重要であると考えておりますので、本システムについても、ネットワーク連携病院の受け入れ可否情報の入力

徹底を図るとともに、今後小児病院及び消防機関に対してシステムの利用状況等の調査を行い、システムのさらなる利用促進について検討してまいります。

武田議員 若者の政治参加意識の低下に対し、どのような対策を取っているのか。

放課後児童Cの待機解消を

武田議員 放課後児童クラブの、いわゆる待機児童解消のための県の取り組みはどうか。

健康福祉部長 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

新流山橋の建設で要望

(仮称)「新流山橋」の建設促進に向け、県議として情熱をかける武田議員は、これまでも一般質問に登壇するたびに、その取り組み状況と見通しについてただしてきました。今6月議会でも再質問の最後にこの問題に言及し、執行部に対し重ねて要望しました。

新流山橋は、流山市三輪野山から江戸川を渡り、埼玉県三郷市を結ぶ県境に架かる新たな橋で、TX沿線3県を結ぶ都市軸道路の一部として機能するとともに、現在の流山橋付近の渋滞緩和にも役立つものと期待されています。

武田議員 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

武田議員 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

武田議員 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

武田議員 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

流山市特集

6月県議会一般質問から

武田議員 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

武田議員 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

武田議員 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

武田議員 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

武田議員 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

武田議員 放課後児童クラブの整備については、市町村に対し、クラブの創設や小学校の余裕教室の解消に係る経費を助成しています。これにより、平成23年度では、児童数381人分の施設整備を実施し、また本年度は、866人分の施設整備を予定している

武田正光県議 Profile

略歴

- 昭和44年8月9日生まれ
- 昭和57年 流山市立八木南小学校卒
- 昭和60年 流山市立八木中学校卒
- 昭和63年 専修大学松戸高等学校卒
- 平成4年 中央大学商学部卒
公認会計士
- 平成19年 県議会議員初当選
- 平成23年 県議会議員再選
県土整備常任委員会委員長

現職

- 県議会 県土整備常任委員会副委員長
- 自民党県連 副幹事長
政務調査会審議委員
青年局常任幹事

●流山市や県政のご相談、ご要望をお聞かせください 〒270-0163 流山市南流山1-1-2-701

たけだ 正光 県議事務所 TEL.04-7159-0518 FAX.020-4666-1033

ホームページ たけだ正光 検索 http://www.takeda-hashiru.com

●たけだ正光ブログもご覧下さい。毎日更新中!! ブログ http://takedama.exblog.jp/

お知らせ 武田正光県議の一般質問の質疑の様子は、千葉県議会のホームページから、インターネット中継(録画)でご覧になれます。

検索 千葉県議会 → 議会中継 → 平成24年6月定例県議会 → 平成24年6月25日(月曜日)